

十五夜「大綱引き」

旧暦 8 月 15 日の夜は、十五夜として知られています。この夜は特に満月が美しいと言われているだけではありません。多くの秋の村祭りや、神道の伝統に根付く綱引きも見られます。この綱引きが象徴する意味合いは、村によっていろいろと違いがありますが、一般的に、綱は龍や水の精霊を表し、2 つのチームは豊作や豊漁を競い合います。一湊集落で行われるこの「競争」は、必ず引き分けで終わり、集落の人々の変わらぬ健康と繁栄を皆で願う場として考えられています。

準備は何日も前から始まり、各世帯とも、綱をこしらえるために必要な蔓や藁を集めてまわります。大綱引きの前日、朝の 6 時から大綱作りが始まります。夜 9 時には、きつく巻かれた、太さ約 20 センチ、長さ 55 メートルの巨大な綱ができあがり、祭りの準備が整います。開催日は年によって異なりますので、9 月もしくは 10 月の満月がいつなのかをカレンダーでチェックして、参加を検討してみてください。誰でも参加できます。

一湊集落のツアー予約は、yakushima.jp のサイトにアクセスしてください。また、屋久島環境文化村センターに直接お越しいただいても承ります。

〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦 823 番地 1